

### 設置の趣旨・概要

映像の教育は、特定の学部を設けず、専門や学年に関わらず、映画・映像分野に関心ある学生が自発的に学習を積み重ねてゆく学習システムを基本とすることが望ましいと考えます。

教育方法は、“何を表現するか”と“どう表現するか”を主眼に置いた教育を行います。

前者に関しては、①「見方」を創る、②多様な人材との交流と議論を通して磨く、③自ら決定させる、の3点を重視します。現役監督や関係者との直接交流・全学部生が集まる少人数のゼミ教育などを組み合わせ、自律性や自己の世界観の創造をはかります。「表現方法」の教育には、①作品制作実習、②実務家による指導、③インターンシップ、などを実施します。

現場を知ることがきわめて重要であることから、通常の演習授業においても、実務家をより重視しながら教育を行い、時には、撮影所などの現場演習も実施します。映像産業機構（V I P O）や映職連との連携によるインターンシップ制度を活用して、それらの実習経験も履修単位として認めます。

### 履修モデル

芸術表現分野と映像科学分野をバランス良く履修する履修モデルが必要です。基礎的な知識を涵養する科目をコア科目とし、それを基に多様な表現領域を広げる選択科目を学習し、将来は、できれば最終条件として作品制作、あるいは、プロデューサーにはプロデュース課題を課します。コア科目を2科目以上、それに選択科目を加えて、20単位以上の修得を条件とします。修了希望者数は、毎年約30名の希望者がいると想定しています。

履修開始時	修了時	修了後の展望
本副専攻に興味・関心がある	修了時には、映画・映像の制作、プロデュース、デジタル技術に関する基本的な知識を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉学的な展望：習得した知識に基づき、小作品であってもよいので、映像作品を制作してほしい。また、より専門的な教育を望むなら、大学院国際情報通信研究科の進学も考慮してもらいたい。</li> <li>・進路等の展望：映画・映像業界はもちろん、機会があれば、他業界でも映画・映像と間接的に関わり、側面からわが国のコンテンツ産業の振興に寄与してもらいたい。</li> </ul>

### 学生へのメッセージ

映像のクリエイターのみでなく、プロデューサー志望の学生も受け入れます。ただし、プロデューサーの志望者も、過去の名画といわれるものから現在の映画まで、数多くの映画を見て、こんな映画を作りたいという情熱を持っていることが第一です。ましてや、クリエイター志望者は、自分の殻に閉じこもるのではなく、数多くの映画を見て、その良いところや気になるところ、悪いと思うところを検証し、インスパイアされ、自分のイメージの中に取り込むもよし、反面教師として参考にするもよし、いずれにしても、過去の映画こそが教科書です。その上で、私たちは、君たちが君たちの「何を表現したいか」のイメージを高める手伝いをするだけです。

本副専攻を履修した後、より専門を目指す諸君には、大学院国際情報通信研究科でのより専門的な教育が用意されています。

# 指定科目一覧

## 修了必要単位

20単位（コア科目4単位、選択科目16単位）以上

### ★コア科目

修了必要単位=4単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	評価	備考
1	オープン	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ（(株)フジテレビジョン 寄附講座）	安藤 紘平 他	1年以上	春学期	土4時限	早稲田	2	○	
2	オープン	プロデューサー特論	安藤 紘平 他	1年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	○	
3	オープン	京都・太秦スタジオと日本映画	安藤 紘平 他	1年以上	夏季集中	無その他		2	○	学外実習あり、9/3～7、実習費用5,000円
4	オープン	シナリオ作法と映像 基礎	加藤 正人 他	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2	○	
5	オープン	映像との対話と創造 基礎 01	安藤 紘平 他	1年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	○	
6	オープン	映像との対話と創造 基礎 02	安藤 紘平 他	1年以上	秋学期	月6時限	早稲田	2	○	
7	オープン	映像で語る	安藤 紘平 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	4	○	学外実習あり、8/3～4、6～10 2～4限

### ★選択科目

修了必要単位=16単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	評価	備考
1	オープン	21世紀日本の構想（基礎編）（早稲田大学校友会寄附講座）	坪井 善明 他	1年以上	春学期	月3時限	早稲田	2	○	学外実習あり
2	オープン	21世紀日本の構想（発展編）（早稲田大学校友会寄附講座）	坪井 善明 他	1年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	○	学外実習あり
3	オープン	ジャーナリズム概論	野中 章弘	1年以上	春学期	火2時限	早稲田	2	○	
4	オープン	ジャーナリズム演習 ベーシック	野中 章弘	1年以上	秋学期	火2-3	早稲田	4	○	自動登録
5	オープン	やさしい知的財産入門 01	藤本 瞭一 他	1年以上	春学期	水6時限	早稲田	2	○	
6	オープン	やさしい知的財産入門 02	藤本 瞭一 他	1年以上	秋学期	水6時限	早稲田	2	○	
7	オープン	映像の物語構造とその商品性	安藤 紘平 他	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	○	
8	オープン	現代演劇入門	坂内 太 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2		8/6～10 2～4限
9	オープン	舞台美術と演劇	竹本 幹夫 他	1年以上	春学期	月5時限	早稲田	2		
10	オープン	イメージと感性への導入	小林 信之	1年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2	○	
11	オープン	アートと感性への導入	酒井 紀幸	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	○	上級生優先枠6名
12	オープン	アートと感性の研究	酒井 紀幸	1年以上	秋学期	木4時限	早稲田	2	○	上級生優先枠6名
13	オープン	音楽の感性	藤井 明彦	1年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2	○	上級生優先枠10名
14	オープン	視覚芸術と無意識		1年以上				2		2012年度休講
15	オープン	視覚芸術と身体性		1年以上				2		2012年度休講
16	オープン	インターンシップ実習 05（個人申請）	東出 浩教	1年以上	秋学期	土4-5	早稲田	2		キャリアセンターに個別申請
17	オープン	インターンシップ実習 06（個人申請）	東出 浩教	1年以上	春学期	土4-5	早稲田	2		キャリアセンターに個別申請
	オープン	演劇・映像研究の最前線		1年以上				2		廃止、取下げ